**明治の新聞ワークシート　解答例**（問４の解答は省略）

ワークシート１

問１　国会開設の勅諭

問２　「（　民権　）を拡張し（　自由　）を伸長し以て我社会の現状を改良せんとする」

問３　立憲改進党

【解説】Bの後半部分に「…立憲改進党ハ我社ノ認メテ純正ナル政党ト為ストコロニシテ其主義ハ徹頭徹尾我社創立以来我社員ノ筆ニ舌ニ論説スルトコロ毫モ異ナルヽ點アルヲ見サル」とある。

ワークシート２

問１　商売人は終日商売に励むが売り上げが乏しく、職人も注文が入らず暇である。日雇いで働く貧民は満足に食べることさえできず何もせずただ飢えるのを待っている状況である。盗賊や乞食も日に日に増えている。

問２　男には草鞋・草履・縄類を、女には綿糸・類を作らせる。

問３　有司から義援金を集めて貧民を公共事業に使役し、その報酬として食料を与える。公共事業の例としては、市街道路の修繕や中島堤防の修築などがある。

ワークシート３

問１　森有礼

問２　8:00体操場内に整列→9:15出発→10:00蕪屋にて休憩→10:20花堂村端に出る

→11：30愛宕山三十三間堂に到着→11：50招魂社境内で解散、昼食

→13：00別動隊の女子と合流→（昼食後）旗奪い、綱引き、競走など競技

→15：40出発→16：15学校着、解散

問３　校庭ではなく、愛宕山まで移動してから競技を行っている、道中で動植物採取をしている、軍歌を歌っている、男女別に行動している、など。

ワークシート４

問１　各自治体に検疫所や隔離所を多数設置し、取り締まりを強化している。

問２　（１）感染したことを（　隠ぺい　）しているため。

（２）人々の（　自衛　）の精神が乏しいため。

問３　直ちに検疫所に届けられ、黄色い旗の先導で隔離所に送られる。自宅にはコレラ感染者を示す黄色い紙が貼られ、人々から忌むべきコレラに感染したと噂される。死亡した後、正式に葬儀を行うこともできない。

【参考文献】

『福井県史』通史編5、近現代1、1994年

『福井市史』資料編10、近現代1、1991年